

## 第 77 回 通常総会

農畜産物支払高 42 億 1311 万円



中村組合長による開会挨拶

5 月 26 日、第 77 回通常総会が農協 2 階会議室にて開催され、正組合員 164 名のうち、委任・書面議決を含む 127 名が出席しました（出席率 77.4%）。

議事においては「令和 6 年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表の承認」「令和 7 年度事業計画の設定」「賦課金の賦課及び徴収方法」「役員の選任」「役員報酬の支給」以上 5 つの議案を審議し、すべてが原案のとおり可決されました。

中村組合長は冒頭、昨年度を振り返り、

「雪解けが進み好天にも恵まれたことで播種作業は順調に推移した。小麦は春先からの生育が良好で豊作が期待されたが、7 月からの高温・干ばつの影響により結果的には平年作となった。てん菜については徹底防除により病害虫の発生を最小限に抑制できたことが高収量に繋がったが糖分は平年をやや下回った。その他の作物においては平年並みの収穫量となった。酪農畜産については、バターと脱脂粉乳の需要乖離問題や物価高にともなう『牛肉ばなれ』

といった内需不振が長期化していることに加え、個体販売の低迷や生産コスト高止まりの影響により厳しい状況が続いている。インバウンド需要の拡大や昨今の賃上げの流れを追い風に一般消費者の購入意欲が戻ることを願うばかり」と述べました。

続いて「このような状況下において、当組合の農畜産物の支払高は交付金を除き 42 億 1311 万円、経常利益 7055 万円、当期剰余金は 6440 万円となり、計画以上の成果を達成することができた。これもひとえに組合員皆さまの日々の営農努力と組合への結集の賜物と深く感謝を申し上げる」と説明いたしました。

引き続き、幕別町の飯田晴義町長、北海道信連経営管理委員会の宇野克彦副会長からご挨拶をいただき、出席者の中から生出幸雄さん（昭和地区）が議長に選出され議事に入りました。

第 1 号議案における当期未処分剰余金は 8266 万円で、事業分量配当は 2631 万円、出資配当金は 838 万円（配当率 1.0%）とすることが可決されました。

7 年度の計画としては、事業総利益 4 億 9943 万円、経常利益 3416 万円を見込んでおり、野菜用のハーフコンテナや小麦コンバインの取得を予定しています。

役員の選任議案では、理事候補 8 名、監事候補 3 名が原案どおりに承認されました。



# 就任にあたって



**西田 利幸** にしだ としゆき

**札内農業協同組合 代表理事組合長**

組合員の皆様には、平素より当組合事業に格別のご厚情を賜り心からお礼申し上げます。

先日開催された第 77 回通常総会で理事を拝命し、その後の理事会において代表理事組合長の大役を仰せつかることになりました。大変な重責に身が引き締まる思いですが皆様の営農、生活向上を第一に考え全身全霊で務めてまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

農業・ＪＡ組織を取り巻く環境は、予期せぬ自然災害、栽培適地の変化、生産コストの高止まり、国内外の政治動向など、先行き不透明な状況が続いています。これまで当たり前であったものが突如として通じなくなることも視野に入れなければならない状況です。そのような中だからこそ、現状を正しく認識し、ビジョンを明確に策定していきたいと考えます。

さて、ＪＡとは生産者を中心とした「組合員」が相互扶助の精神をもとに農家のためだけではなく、よりよい地域社会を築くことを目的に組織された協同組合です。営農・経済・信用・共済と各事業間で連携を図りながら、組合員や地域利用者の多様なニーズに応えられるよう事業運営に取り組んでまいります。

歴代の組合長をはじめ、先代の方が築いてきた組合の歴史に敬意を表するとともに、地域農業を成長、発展させるべく誠心誠意を尽くす所存です。

今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。



**貝出 輝** かいで てる

**札内農業協同組合 理事兼参事**

歴史と伝統ある札内農業協同組合の発展に貢献できますこと、身が引き締まる思いとともに、大変光栄に存じます。これもひとえに組合員の皆様、地域の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

これまでの経験を活かし、組合員の皆様の負託に応えるべく、微力ながらも農協の発展、地域農業の振興に尽力してまいります。特に、農業を取り巻く環境が大きく変化する中で、組合員の皆様が安心して農業を続けられるよう、担い手の育成やスマート農業の推進、生産性の向上、そして持続可能な農業の実現に向けた取り組みを積極的に推進してまいります。また、農業と地域の活性化には、組合員の皆様との連携はもちろんのこと、地域住民の皆様、関係機関の方々との協力が不可欠であると認識しております。皆様との対話を大切にし、現場の声を伺いながら、より良い農協運営を目指してまいります。

未熟な点多々ございますが、1日も早く職務に習熟し、皆様のお役に立てるよう誠心誠意努めてまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、札内農協協同組合の益々の発展と、組合員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

# 幕別町畜産祭り



5月28日、「幕別町畜産祭り」が幕別町南勢牧場多目的広場にて開催されました。  
(幕別町畜産祭り実行委員会主催)

町内の畜産農家のみなさんが丹精を込めて育てた乳牛28頭・肉牛19頭がエントリーし、体格や品位などを競いました。

審査員は、乳牛を一般社団法人ジェネティクス北海道の勝目泰史主任、肉牛を十勝農協連畜産課の由佐哲朗次長が務められました。

審査の結果、乳牛の部において久保田良幸さん（日新地区）が経産牛部門・未經産牛部門でそれぞれ最高位に輝くという快挙を成し遂げました。

共進会の後は、バーベキューやお楽しみ抽選会が行われ、参加者同士が交流を深めることができ、充実した1日となりました。